



卒業後の「進路実現」→「自己実現」をめざして

5月の青空と心地よい風に、生徒みんなの姿もいつも以上に輝いて見えます。各キャンパスや会場での面接指導も始まり、順調に自分の学びのペースに乗ることができたことと思います。特に新入の1年生は、この時期に、通信制の学び方の基本を理解して、「何とかやっていけそう」な手ごたえを感じることができていれば◎です。

さて、今回は、「進路」の話。

新入生のウェルカムセレモニーのときに校長から必ず伝えるメッセージがあります。それは、翔洋学園での高校生活のゴールについて。一つ目のゴールが「卒業」、二つ目のゴールが「進路実現」、三つ目のゴールが「自己実現」という話です。一步一步学びを積み重ねて、まず高校を「卒業」することが最優先の目標です。

しかし卒業が最終目標ではなく、卒業後の次のステップに踏み出すための「進路実現」、そして卒業後も学び続けることで「自己実現」までたどり着ける力を、翔洋学園での高校生活で身につけてほしい。これは本校全教職員の願いです。

機会に限られる面接指導や特別活動の時間を活用して、進路にかかわる体験的で多様な学習カリキュラムを用意しています。進学をめざすにしても、就職をめざすにしても、その先の自分の夢や目標の実現をめざすにしても、きっとそのための道しるべやヒントをつかむことができる貴重な学習の機会です。実施案内（必ず参加するものと希望制のものがあります）へのアンテナを高くして、積極的に参加することをお勧めします。

また、本校の進路指導部から『進路の手引き』（令和8年度版）という資料がリリースされています。連絡ツールとして活用している「MyiD」に入りますので、ぜひ目を通して活用してみてください。（「MyiD」を使っていない場合は担任の先生に相談してみましょう。）

学年にかかわらず、この時期に自分の進路を考えたり見つめ直したりすることが大切です。めざす進路に合わせて、今年度の学びを自分らしくカスタマイズしながら学習していけたら、きっと年度末には素晴らしい成果と成長が待っているはずですよ。

自分の進路を最終的に決めるのはもちろん生徒のみなさん自身です。正しい情報をきちんと学んで整理し、めざす進路ターゲットを明確にして、自分に合ったペースとやり方で日々の生活や学習をコントロールできるようになること。これこそが、「卒業」→「進路実現」→「自己実現」に向かうための一番の近道です。

私にとっての一つ目のゴールは、卒業式でみなさん一人一人に卒業証書を手渡すことです。もちろん卒業は大きな節目ですが、その先にあるに最終ゴール、「それぞれの進路に進んだみなさんが、社会の中で大人として充実した人生をおくること」までたどり着けたら、最高です。

…つづく



R7 進路相談会（進学）



R7 職業体験



R7 スーツ着こなしセミナー